

地方公共団体	吹田市・能勢町
所在地	大阪府吹田市泉町1丁目3番40号・大阪府豊能郡能勢町宿野28
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	能勢町の森林等の里山資源の保全・活用により、街(吹田市)と里(能勢町)との経済的循環を生み出し、持続可能な地域づくりにつなげる。
地域の現状・課題	豊かな森林や里山資源を持つ能勢町だが、農家の減少や高齢化、そして林産物の需要低下に伴い、管理や利用されずに放棄される森林や里山が増加している。
地域が持つ資源	能勢町は町域の約8割が山林であり、特産品である栗栽培や、ほだ木の採取等によって管理された活きた里山や森林が維持されている。それにより、現在でも国内トップクラスの生物多様性資源を有している。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・能勢町産木材の利用推進 <p>吹田市公共施設等への能勢町産等木材利用推進検討会議を令和元年5月に設立し、公共施設等への木材利用及び木材利用ガイドライン作成に関する検討を進めている。</p>
地域循環共生圏を実践することで想定される効果	<p>(環境)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材利用を通じた森林整備による森林健全化、CO2吸収量の増加 <p>(経済)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材利用により、伐採、製材、加工等の木材産業への需要が増加し、雇用の増加につながる。 <p>(社会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源である森林を見つめ直す契機づくり



